

2017年2月28日
京成電鉄株式会社

訪日外国人のお客さまの受け入れ体制を強化

全駅の自動券売機を多言語化します

日本語・英語・中国語（簡体字）・韓国語の4か国語に対応
3月25日（土）から全駅の自動券売機を多言語化します

京成電鉄（本社：千葉県市川市、社長：三枝 紀生）では、3月25日（土）より、京成線全駅の自動券売機の表示言語を多言語化します。

これは、訪日外国人のお客さまの受け入れ体制強化の一環として、自動券売機の表示言語を現在の2言語【日本語・英語】から4言語【日本語・英語・中国語（簡体字）・韓国語】対応とすることで、訪日外国人のお客さまにとって、きっぷ購入やICカード購入・チャージ等の操作をよりわかりやすくするものです。

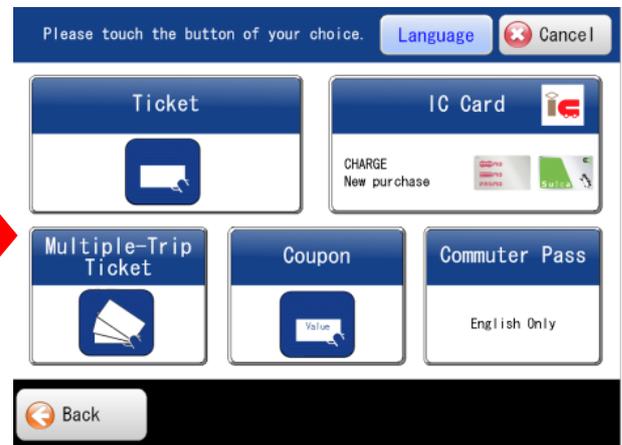
また、新たな機能として、路線図や駅ナンバリングでの駅指定、駅名検索によるきっぷ購入も可能となり、訪日外国人のお客さまでも簡単にきっぷ購入が出来るよう、操作性を向上いたしました。

京成電鉄では、今後も訪日外国人のお客さまに、より便利で快適にご利用いただけるよう努めて参ります。

概要は次頁の通りです。



日本語購入画面（言語ボタンの追加）



英語による購入画面



中国語（簡体字）による購入画面



韓国語による購入画面

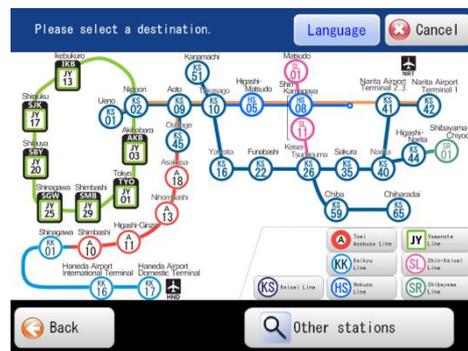
自動券売機の多言語対応等について

1. 実施日 2017年3月25日(土)より全駅にて実施
 ※2017年3月1日(水)より、各駅設置の自動券売機を順次改修し、改修が完了した駅より多言語機対応等が可能となります。
2. 実施駅 京成線全駅
 ※成田スカイアクセス線の東松戸、新鎌ヶ谷、千葉ニュータウン中央を除く
3. 対象機器 自動券売機 ※一部のライナー券売機を除く
4. 実施内容
 - (1) 表示言語の多言語化
 4言語【日本語・英語・中国語(簡体字)・韓国語】に対応

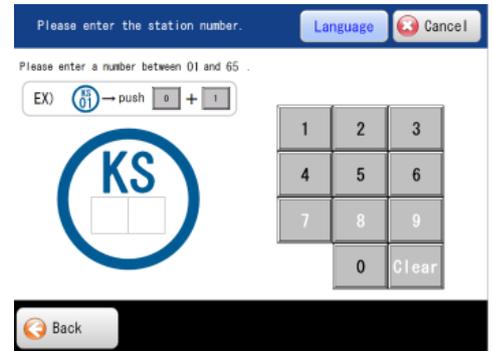
(2) きっぷ購入時の新機能追加(英語・中国語・韓国語を選択後)

① 路線図・駅ナンバリングによる駅指定購入

主要駅については路線図から駅を選択し、きっぷの購入が可能となります。また、路線図に表示されていない駅は、お手持ちのパンフレット類等に記載の駅ナンバリングを入力しての購入も可能です。



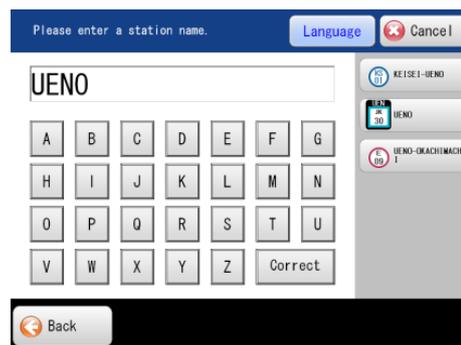
路線図による主要駅選択画面



駅ナンバリング入力による駅選択画面

② 駅名検索による駅指定購入

目的地の駅名をアルファベットで直接入力して駅を指定し、きっぷの購入が可能となります。頭文字を入力すると候補駅が表示され、さらに1文字ずつ入力することで候補駅が絞られる仕様となっております。



駅名選択による駅選択画面

以上